

宇治情報

No.118

(体験集通算 468号)

宝 蔵

愛の大円環世界

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行

清 水 志 郎

合掌ありがとうございます
宝蔵会の神の子の皆様ありがとうございます。

「自然界の動きに呼応して凡庸に生きること
——他の生物すべてがやっていることを、人間がしなくなっている」(『凡庸の唄』「あとがき」)

「でいねいに生きる」ことの大切さを、総裁先生より私達にご教示をいただいております。肉眼から見ると当たり前で平凡なものと思いつ込んでいるその足元の生活を、丁寧に味わい



べてを生かしていき生き方。これが、大生命・大自らの愛の大円環世界を

体感する神の子の光の道であり、自ずとすべてを癒し、すべての希望を成就する神秘の力の根源であります。

私はもう十数年になりますが、本山の食堂から出る生ごみ廃棄ゼロの活動、及びその生ごみを活用した堆肥作りを研修課の仲間と共に担当しています。先日、この生ごみの堆肥作りを終えて汚れが張りついたバケツを洗っていたところ、その作業を見ていた参拝者の方に、「大変なお仕事をご苦労様!」とお声をかけていただきました。私はご愛念が嬉しく「ありがとうございます!」と元気に応えて作業を続けましたが、「あれ?実は全く大変という苦の実感はなく、逆に楽しくて楽しくて仕方がないのだけれど」と、フト心の内で想いました。確かに形だけを見ると、臭いもきつく蛆虫などもゴロゴロしているのですから、大変には見えるのですが。
(次頁に続く)



背後に在り続けていた「全的な愛の円環世界」

そんなことを考えたとき、なぜ大変と見えるものが楽しく感じるのか。それは、決して臭いものや蛆虫との触れ合い自体が楽しいのではなく、生ごみを運び、その生ごみを微生物が分解してくれ堆肥となり、その堆肥で野菜を作り、その野菜を食し、そしてまたそこから出た生ごみで堆肥を作る。この自然界の全的な愛の流れのエネルギーが私の内を豊かに通過しているその実感が魂の法悦となり、一々の現象の善悪や好悪の感覚を超えて、「楽しさ」を体感している事実には、改めて新鮮な気づきを得ました。

練成会の中心行事である浄心行なども、一々の過去の現象に引っかけり、苦の体験として拒絶していた自らの思いを放ち去り、「神の子人間の真理」を柱に、その背後に在り続けていた「全的な愛の円環世界」

を回復し体感する。その実感が、過去のすべての体験を「愛の生長と開放の体験」として味わい直す力となり、実相そのままの救いを実人生に成就するのです。

「人間社会は自然界と別物ではない。人間社会の先に、人間社会を含んだ本当の価値がある。自然を慈しむことと、人間社会を愛すること——二つは実は同じことなのだ。」『凡庸の唄』(あとがき)

「自然界の愛の円環」の体感こそが、

随想

無 償 の 愛

孟蘭盆供養大祭が終わると宇治にも秋が訪れ、幽斎殿には赤とんぼがやってきます。今年の大祭にて本祭も終わり拝殿内を片付ける時、ある参列者の方が「手伝いますよ」と声をかけてくださいました。見ると、何十年も奉仕で大祭を支えてくださった方でした。正装のまま汗を気にも留めずに椅子や

神の子の自覚の神髄であります。さらに、「自然即我」「我即自然」とご教示をいただいているのですから、真の我とは、「大自然の愛の円環そのもの」であり、この自らの実相に、感動し、尊敬し、感謝し、天地一切のものとムスビ合い、今そのまま拝み合っている神の子の真相生命を悦びいっぱい味わい生きる益々との素晴らしい「自然と共に伸びる運動」、実相独在の光一元の運動に邁進させていただきます。

祈願部 神癒祈願課

千 羽 真 平

机を運び、なんとも幸福な笑みを浮かべて帰っていかれました。少しも報いを求めず、ただ愛を与える尊い姿を通して、神の愛を見せていただきました。またここ数年、奉仕にきたい気持ちとぐっと抑えてくださっているたくさんの宝蔵会員の皆様の御姿も同時に浮かんでまいりました。宇治別格本山は開

山以来、皆様のような多くの「報いを求めぬ愛」に支えられてきた、ありがたい聖地だと感じるとともに、改めて皆様に感謝申し上げます。

私事では、幽斎殿での祈りの日々も三年半が経ちました。練成会や大祭と異なり、皆様とほとんどお会いすることも無い幽なる祈りの毎日です。祈る方にお会いすることも、その後どうされているかも存じません。しかし「報いを求めぬ愛」こそが、神の御心に最も適った愛であり、神の子なる自己の魂が最も喜んでいることだと、ただ拝み、祈る毎日です。まだ研修生として伝道練成会に参加していた頃、毎月のように聴いていたのは「陰徳を積む」ことの尊さでした。積まれた陰徳は、天の蔵に蓄えられて、またどこから私達に巡ってきます。そして報いの無い時ほど、徳がそのまま蓄えられるから「喜べ悦べ」という御教えでした。

陰の愛に想いを馳せ、祈りを深めるのもこれからの季節にピッタリではないでしょうか。そうして聖典を紐解いていると、以下のような箇所が目に残りました。秋も深まり、祈りの秋、読書の秋。皆様もぜひ。

「ある人は毎日必ず五人以上の隣人を祝福してあげることにしたという。その祝福は心の中で、『神よ彼に本当の幸福を与え給え。彼は神の愛に守られて本当に幸福になります』と静かに合

第六一五回・第六一六回 短期練成会 体験感想文

《第六一五回（八月）》

M. G (40代 女性)

四月に転職したが仕事内容が自分に合っていなかったのと、職場の雰囲気があり好きになれなかったり嫌だなと思う人がいて、毎日職場に行くのが憂鬱で全く喜んで生活できていない自



掌するような気持で一二分間祈ってやるだけのことであるが、それは誰も知らない所の本当にかくれたる愛の奉仕であるのである。けれども、このような祝福が目に見えないだけにかえって尊いのである。」(谷口雅春先生ご著書『生活と人間の再建』より)

分が苦しくて、七月末で退職しました。新たに仕事を探そうと思っても、どんな仕事かしたいのかわからなくなり、次は失敗したくないと思うとどうしたら良いかわからず、練成会に参加しました。四月からの職場では職員の一人ひとりの悪いところを見て裁いたり、慣れない仕事内容にストレス (7頁に続く)

10月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

日付・曜日	日付・曜日	時間	講話 及び 行	講 師	テキスト
4日(金)～6日(日)の間【短期練成会】を開催いたします					
12日 土	魂を解放せよ	10:20～11:05	開会の祈り・因果を超えた自由な世界がある	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		11:15～12:00	神の子の魂を解放せよ!	鶴岡 俊光	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	何があっても善くなるしかない	新宮 一	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		14:00～14:45	日々新生 ～悦びを味わって生きる～	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		14:45～15:20	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
13日 日	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り・神のみが実在 ～無きものを無きとせよ～	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		11:15～12:00	幸福生活の秘訣	阿部 秀輝	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15～14:00	常に祈り、神と偕に生きる	岡田 伊都子	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
		14:15～15:00	最も神の御心に叶う祈り～相手の幸せを祈る～	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」「伸び行く日々の言葉」
15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎			
19日 土	「浄心行」	10:20～11:05	開会の祈り・神の子人間罪本来なし!	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
		11:15～12:00	今ここに新たに生まれ～浄心行の意義・説明～	清水 志郎	「新しい文明を築こう・中巻」
		12:00～13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載		昼食希望の方はご予約ください
		13:15～14:00	父母の愛に導かれて	小野 大作	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
14:10～15:25	「浄心行」・閉会の祈り	千羽 真平			
20日 日	愛と感謝から 幸福が始まる	10:20～11:05	開会の祈り・神の愛に抱かれて	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
		11:15～12:00	神の子は愛そのもの	阿部 秀輝	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	愛と感謝から幸福が始まる	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
		14:15～15:00	神に愛されし我が人生	岡田 伊都子	「生長の家ってどんな教え?」「聖經 続 真理の吟唱」
15:00～15:35	「四無量心を行する神想観」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子			
第4週は講話はありません					





「ご先祖と共に喜びの一日講話」 聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

- ・事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。
- 申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



美味しい食事付き！



会場に飾られたお花☆



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。

- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



早朝行事にも
参加できます♪

★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)
- 出迎えは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。
- ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
- (※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。)



(3頁から続く)を溜めていた事がわかりました。自分の事を神の子として拜んで感謝して悦んでいたら、職場の人に対してもっと感謝ができたのだろうと思います。自分が神の子だからこそ、相手を裁いていた自分がしんどかったのだとわかりました。マイナスのコトバばかりを使っていた事にも気が付きました。

三月に練成会に来た時に「これからプラスのコトバばかりを使う」と決意して帰ったのに結局現象に振り回されていたので、今回こそプラスのコトバを習慣にしていきます。神の子の自覚を深めるためにも、一日一回少しの時間でも神想観をすと決めました。今後自分がどんな仕事がしたいのかはしっかり祈って、神の子の自分が活かされる職場で働くことが出来るようにします。

I. Y (30代) (女性)

小学六年生の次男と参加させていただけました。中学生に上がる前に練成会を受けてもらいたいと思っただけの参加

でした。自分自身はそこまで大きな問題は無いとの認識で気楽に参加していたのですが、浄心行で意外な変化がありました。

私は幼い頃、家族との関係で「自分はベットだ」と思っていました。四人兄弟の末っ子でしたが、仲間外れは当り前で、気が向いた時だけ構ってくる家族を邪険にすると怒られ、疲れた顔をしていると周りが不機嫌になるので笑っていなければいけないと感じていました。学校ではいじめられ、そのうち自分の事を「ゴミクズだ」と思うようになり、「ゴミクズだからいじめられて当り前、人間のふりをしている私が悪い。存在しているだけで迷惑なのに学校に来させてもらっているだけありがたいと思わない」という思考でした。母が生長の家を信仰しているの



で私も触れてはいましたが、人間は神の子だと言われても「他の人は神の子で

も、私は違つ」と思ったりしていました。浄心行で「お父さんありがとうございませう」と唱えていると、父が不器用に「何を思ひ出しました。当時はそれが気持ち悪くて嫌でしたが、私が子どもたちを可愛く思っているのと同じだと気づきました。その時、父は決して私のことをベットだと思っていたのではなく、人間の子として可愛がろうとしていた、ただ不器用なだけだったんだとわかりました。ベットでもゴミクズでもなく人間でした。人間だから、私も神の子だったのだ」とじんわり胸に広がりました。

それから父の最期を思い出しました。末期がんで手の施しようがない中、最後に親孝行でもするかと思っただけで作った寝間着を嬉しそうに着てくれていました。これまで私が親孝行をしたと思っただけでしたが、がんで亡くなる直前のそれどころではない苦しみのなかにかにいた父が喜んでくれていたのは私の「親孝行をしたい」という気持ちで叶えてくれたのだと気づきました。嫌なことばかりしてくる父だと思っ



「私は素
晴らしい神
の子です。
恨みも憎し
みもありま
せん。あり
がとつござ

この年末で五年になる腰痛に苦しみ、宇治に行って新生しようと思つて練成会に参りました。約十年ぶりに宇治の練成会に参加させていただきました。若い講師ばかりで、初めて拝聴させていただきました。いただいた講話はとても新鮮でした。家ではほとんど寝たきりのような生活でしたので、思い切つて参加して本当に良かったです。お金にかえられない感動を沢山いただいて、自分も変われると思つことが出来ました。

A. K (50代) (女性)

ていまして、心の底から「ありがと
う」と思うことができました。この気
持ちは忘れず、自分が神の子だったと
いうことも忘れずにこれから生きて
いきたいと思ひます。

五月から娘の転職のことで悩んでお
り、そのことがきっかけで親子で参加
させていただきました。清水講師がご
指導で、「娘の問題ではなく、私が父
母に対し感謝することで娘がいい方に
変わります」と仰いました。練成期間
中「お父さん、お母さんありがとござ
います」の口トバを繰り返しつつぶや
くようにしました。

F. B (60代) (女性)

います。私は今、心が癒されてほつこ
りと温かい気持ちになりました。お父
さんありがとございます。お母さん
ありがとございます」と毎日唱えて
感謝を深めたいと思ひます。

合掌ありがとございます。主人の勤
めで、一泊ではありましたが参加させて
いただきました。「一日講話」は参加さ
せていただいた事はありましたが、今
回は幽斎殿での神観、『万物語和六章
経』の読誦、積徳の献勞、淨心行とフ
ログラムの中に行が沢山組み込まれて
あり、心が浄まるのを感じました。特
に積徳の献勞とその後の『使命行進曲』
を皆さんと歌つた時、本当にありがた
い気持ちでいっぱいになりました。

K. M (60代) (女性)

ちもわかるような気がします。
亡くなった父母に対しては、私を育
ててくれたことへの感謝しかありませ
ん。生前、母は私に宇治の練成会に参
加するように勧めていましたので、私
が練成会に参加できたことは大変喜ん
でくれていると思ひます。人間神
の子の自覚をもつて、自分にもつと自
信を持ちたいと思ひます。娘の問題は
神様に全托します。

出て約三時間半かけて主人に送っていただき、その後主人は自宅へ帰っていったということ、私を練成会に参加させるためだけに約七時間費やしていただいていた、なんて愛深い主人だったのだろう。そしてなんて自分は傲慢だったのだろうと思ひ至りました。帰宅したらまず主人に感謝し、今の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

《第六一六回（九月）》

J. C (60代)〈男性〉

平成二年から令和元年迄毎年宇治に来ていましたが、コロナウィルスの影響で、令和二年から参拝がゼロになってしまいました。さすがに今年是我慢が出来なくなり、教区の仲間と共に参加することになった次第です。
 体験というほどでもありませんが、初日の「悦びの座談会」で清水講師の指導の言葉が心に残り、この一言を聞いただけでも参加した甲斐がある！と感じました。その一言とは「受け取り上手になりましょう」というものです。

「足るを知る」を意識し、与えられていることへの感謝は既に行っているつもりでしたが、改めて事の重要さを認識させていただきました。深く感謝致します。家に戻ったら早速、初心に帰り、一信仰者として新鮮な感動を表現しまくり、地元教区を世界一の天国にして参ります。

E. R (10代)〈女性〉

二ヶ月程前から自分が「ひどい事をしてしまうのではないか」という考えに苛まれていました。苦しくなったり、辛くなったり、自分に「大丈夫だ」と言い聞かせたりしていました。このことを両親に話したところ、浄心行を試みたらどうかと言われ、今回参加いたしました。

講師のお話を聴いていて、少し心が軽くなったと感じることが何度かありました。また、浄心行で「ありがとうございます」と何度も何度も口に出したことで心の不安が取り除かれたように思えます。確実に浄心行をする前とは何かの違い、良い方向に変わった気が



がします。帰ったら『生命の實相』を全巻読んでみたいと思ひます。また、毎

日「ありがとうございます」と家族に友だちに周りの人に言っていきたいです。そして愛行を行っていきたく強く思ひました。今回参加出来て良かったです。ありがとうございました。

H. Y (60代)〈女性〉

「青春18切符」を主人からもらったので、急に参加を思い立ちました。悩みはそんなになんかと思ひていたが、座談会で姉妹の仲が悪いという話題が出て「それ私のことだ」とスキッとしました。母の三回忌に妹に声をかけても来るだろうかと心の片隅で思っていたからです。講師の講話を聴くうちに色々浮かんで来て、母の姉妹も祖母も表面上だけの関係だったなあと思ひました。そうしたら同部屋に素敵な姉妹の方が

入ってみえました。それを私たちの本
当の姿が現れたように思いました。

浄心行は泣けて泣けて、母が会いに
来てくれたように思うほどでした。「不
調和は仮の姿、良くなるしかない」と
心から思えました。私の周りに愛を求
める人や冷たい人が現れるのが不思議
で何故だろうと思っていた事も、講話
を聴き、わかってきたように思います。

偶然来たようでしたが導かれていた
のだと感謝でいっぱいです。不調和の
姿ではなく仲の良い姿を心で観て妹に
電話をします。私は愛の出し惜しみを
せず、見返りを期待するのをやめよう
と思いました。不足の世界ではなく、完
全円満に心の向きを変えます。

体験感想文

ご先祖と共に悦びの一日講話

D. N (50代) (男性)

本日の「一日講話」は、自分を前向
きにできる非常にありがたい内容でし
た。特に印象に残ったのは清水講師の
講話で「実相には因果応報はなく安心
であり、悦び・希望に満ちていて愛が
鳴り続け、神から悦ばれていることを

M. S (40代) (女性)

私が今回二十年以上ぶりに宇治へ来
たのは、人生を進めたかったから。子ど
もの頃から何度か来ていたけど、二十
年前最後に来た時、何か悟りの瞬間の
ような体感があつて、それを求めて来
たように思う。

久しぶりの宇治はとても空気が澄ん
で、建物もきれいで驚いた。自己成長の
為に様々なセミナー・講演に参加して
きたが、講話・先祖供養・浄心行の体
験で心と身体と魂まで震えるのは、こ
ろがけないと思う。

ご先祖、父母、夫、子ども、心が通

受け取れる全肯定の世界である「人
生は楽行で楽しみながら生長するも
のである」との話でした。

子どもの不登校で悩んで宇治に来
ましたが、肩の荷が降りた気がしま
した。

じない苦しい時期もあったけど、浄心
行では天国の父の笑顔が浮かんで「あ
喜んでくれてるな。繋がってるな」そ
う感じる事ができた。私は光で、勇
気で、希望で、愛だ。夫も息子も素晴
らしい。私たちは神の子だ。父母先祖
に感謝しながら、本当の自分らしく楽
しくいきいきと生きて、昔の私のよう
に、生きること絶望している人々の
光になることを決意とする。私ならで
きる。

七月の健康診断で胆嚢腫瘍疑いが出
て精密検査となりました。健診時の画
像に映る腫瘍の大きさから癌の可能性
が八十パーセント以上とされるので

〈神癒祈願のお礼状〉

精密検査で良性と診断

M. H (男性)



七月の健康診断で胆嚢腫瘍疑いが出
て精密検査となりました。健診時の画
像に映る腫瘍の大きさから癌の可能性
が八十パーセント以上とされるので

大変気を落としました。その後、妻の支えもあり、高度治療が可能な病院での精密検査に移りました。同時に私は、両親の生長の家信仰での神癒祈願を思い出し、早速治療の祈願をさせていたできました。

その際、ここ数年抱えていた両親へのわだかまりの念が私自身に降り戻ってきたのだという感に襲われました。そして改めて、両親へ感謝、また兄弟への感謝、家族への感謝、生きていることへの感謝、周りのすべてのものへの感謝をすることが出来ました。

精密検査は何段階かに分けて行いました。覚悟はしていたのですが段階が進むたびに、腫瘍（健診時に映っていたもの）・ポリープもなく、良性の胆石・胆泥症と診察されました。私にとつては奇跡という以上の結果でした。良性とはいえ胆石・胆泥症の治療は必要なものの、これからも元気に生かされることになったと深い感謝を持ちました。神癒祈願への感謝、その際の両親との不調和の気づきに感謝。これからの人生を感謝と人のために尽くす日々

変えて行きたいと思います。

愛犬が快癒

Y. G (女性)

愛犬が昨年末から抗がん剤治療を受けておりました件で、神癒祈願をお願いしました。^{※(1)} 犬では初めての治療法と抗がん剤クールを行いました。初めてということでご不安もありましたが、主治医は天の使いであり、神の子であつて、必ず適当な処置をしてくださるから大丈夫と信じて受けました。お蔭様で無事に終わり、一ヶ月ほど経った今では食欲が戻り、見た目も戻りつつあり喜んでおります。

普通に過ごせることが当たり前前と思っていましたけど、この当たり前が有難いと思えることができ感謝です。愛犬も神の子完全円満で健康であり、その完全円満さが既に顕れましたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

今回の件で出会った医師や看護師さ

んにも感謝です。祈願ありがとうございました。

※(1) ペットの神癒祈願をお申し込みの際、「祈願を受ける人」欄には申込者又は飼い主の方のお名前をお書きください。「神癒人型」は申込者または飼い主の方のお名前を、「祈願内容」にペットの祈願等、ご記入ください。



〈写経のお礼状〉

良い施設に決まりました

T. J (女性)

娘の嫁ぎ先の両親が、身体的に悪くなり施設を探していました。なかなか施設に空きがなく、写経をすることにしました。心を込めて書いた写経を奉納しましたところ、施設がすぐに決まりました。ビックリするやら、嬉しいやらで本当に感謝しています。

◆ 10月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆ (すべて参列していただけます)

11日(金)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(日)10:00～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(土)10:00～ 末一稲荷神社月次祭
精霊招魂神社月次祭

10月5日に「先祖・流産児供養祭」が練成会の行事として開催されます。練成参加者以外の方でもご参列いただけますので、ご希望の方は是非ご参列ください。

※霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階お受け所にお出しく下さい。

《 開催予定の行事 》

「短期練成会」

毎月第一週(金～日)開催

・11月は1日(金)～3日(日)
(プログラムは6頁に記載)

※宿泊は開催初日の前日(木)17時まで、日帰り参加は参加前日の17時までにお電話でご予約ください。



「ご先祖と共に悦びの一日講話」

第二週以降の土日に開催

・9月のプログラムは4頁に記載



★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節いたします

担当講師：清水志郎本部講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法



：メールアドレス resei@uji-sni.jp またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



宗教学人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。